

事業番号	13 01 03	事業改善シート(30年度実施事業分) <input type="checkbox"/> 当初要求 <input type="checkbox"/> 当初予算案 <input type="checkbox"/> 補正予算案 <input checked="" type="checkbox"/> 点検			
事業名	水道事業(用水供給事業)	部局	企業局	課・室	水道事業課
		実施期間	S38 ~	E-mail	kigyo@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)					
8つの重点目標					
総合的に展開する重点政策	2-5 地域に根差した産業の振興 4-1 県土の強靱化	4-5 地球環境への貢献 5-2 女性が輝く社会づくり			

### 1 事業の概要

現状 (予算編成時)	基幹施設・管路の耐震化、老朽化した機器の更新など、経営戦略の着実な推進を図るとともに、新たな危機管理体制の強化や、未来・先端技術への挑戦に取り組む。	30年度 決算額	1,895,805 千円
		職員数	13.00 人
目指す姿	<p>○「長野県公営企業経営戦略」(平成28年2月策定)に基づき、安全・安心、そして安定的な水道水の供給体制の礎を築く。          &lt;経営の安定&gt;          ・基幹施設・管路の耐震化、老朽化対策の推進          &lt;地域への貢献・地域との共存・共栄&gt;          ・「県営水道(用水供給)事業形態等検討会」において関係市村との業務の共同化・連携について研究          &lt;リスクマネジメント&gt;          ・関係市村との「災害時連携協定」に基づく実践的な合同訓練の実施</p> <p>○さらに、新たな危機管理体制の強化や、社会環境変化への挑戦に取り組む。          ・災害時市村応急給水支援体制の整備          ・施設運転管理情報共有システムの整備          ・水道工事の建設現場への週休2日の導入及び女性活躍応援事業(女性専用トイレ、更衣室等の設置)          ・働きやすく機動的な職場環境の整備(快適な執務スペース、LED照明への切替、衝突防止機能付き車両への切替)</p> <p>(主な実施内容:老朽化対策、耐震化、有収率向上対策、「安心の蛇口」の整備、先導的地域貢献など)</p>		

事業 コスト	区分(単位:千円)				指標及びその達成状況						
	前年度繰越	29年度	30年度	令和元年度	No	成果指標	29年度	30年度			
		当初予算	1,930,193	2,159,294				目標値	成果	達成状況	
補正予算	-16,327	30,498			①	経常収支比率 (%)	130.4	118.2	120.1	達成	
合計(A)	2,369,868	2,187,567	2,365,334		②	損益(千円)	322,546	212,356	236,712	達成	
Aの財源	料金収入	1,413,461	1,415,185	1,434,866	③	管路の耐震適合率(整備済分) (%)	82.1	84.7	84.7	達成	
	企業債	323,000	361,700	205,900							
	その他(積立金等)	633,407	410,682	724,568							
決算額(B)	1,985,493	1,895,805									
概算人件費	職員数(人)	13.00	13.00	13.00							
	概算人件費(C)	-	-	-							
概算事業費(B(A)+C)	1,985,493	1,895,805	2,365,334								
備考					成果指標 設定理由	長野県公営企業経営戦略(平成28年2月策定)に基づく指標 ①②財政計画に基づき経常収支比率100%を維持し利益を確保、③投資計画に基づく耐震化の推進					

目標に対する成果の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>供給量及び料金収入は、施設の点検等による送水制限を行ったため当初計画を若干下回ったものの、修繕費、動力費等の費用が減少したため、経常収支比率及び損益は目標を達成した。</li> <li>管路の耐震適合率は、計画どおり工事を実施し、目標を達成した。</li> </ul>
-------------	---

### 2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施	
	課題	今後の方向性
	大規模災害に備えた耐震化の推進と令和17年度から予定している送水幹線の更新に必要な財源の確保	管路耐震化の1年前倒しを図る。また、供給単価の大幅な上昇を抑制するため、企業債を計画的に活用しながら投資を行い、将来の大型投資に必要な財源を確保していくとともに、供給先の2市1村との連携強化を図る。

### 3 事業を構成する細事業の内容

(単位:千円)

No	プロジェクト No	細事業名	30年度 実施内容(実績)	職員数 (人)	平成30年度		令和元年度 (当初)
					(当初)	(決算)	
		水道事業(用水給水事業)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○経営の安定</li> <li>・施設・管路の耐震化、老朽化対策</li> <li>○リスクマネジメント</li> <li>・災害時市村応急給水支援体制の整備</li> <li>・燃料タンクの増設</li> <li>○社会環境変化への挑戦</li> <li>・働きやすく機動的な職場環境整備(電気・水道事業共通)</li> </ul>	13.00	1,930,193	1,895,805	2,159,294
		合計		13.00	1,930,193	1,895,805	2,159,294

